山間の「青い宝石」 神の子池ウオーク

清里

【清里】摩周湖の伏流水をたたえる清里町の「神の子池」周辺を、スノーシューで散策するかんじきウオーキングが10日開かれ、参加者35人は、青く神秘的に輝く池に見入っていた。

NPO法人きよさと観光協会の主催。池は摩周湖と地下でつながり、1日1万2千トンの水が湧き出すという。年間を通じて水温が8度で、冬も結氷せず、水中の倒木も腐らず残っている。池に通じる林道は冬期間除雪していないため、冬の隠れた観光名所とされている。

参加者は片道約2キロの道のりを約1時間半かけてゆっくり歩いた。池に到着した参加者は「きれい」と歓声を上げ、疲れを忘れて写真に収めていた。同町の移住体験ツアーで大阪から訪れた大学講師南竹恵子さん(55)は「神の子池は隠された宝石のようで美しかった」と感激していた。（中橋広岳）

高橋道議

「地方を元気に」

参院選出馬へ経験強調

自民党道議の高橋文明元道議会議長(60)＝オホーツク管内＝が10日、今夏の参院選道選挙区への立候補を目指し、国政進出を表明した。

高橋氏は同日、網走市のホテルで開かれた会合後、取材に答えた。

1次産業を基盤とするオホーツク管内で道議を7期務めた経験から、国政進出を決意したと説明。「（衆院選で）自民党は世代交代が進んだが、そこでわれわれの経験が生かされる、そう求められていることに応えていかないと、と思い決断した」と理由を説明した。

また高橋氏は、党が札幌とその他の地方とから交互に参院選候補を擁立する慣例が、前回から崩れている現状も踏まえ「ルールを戻して、挙党態勢をしっかりつくることが大切だ」と強調した。

高橋氏は、かつて秘書を務めた元党幹事長の武部勤前衆院議員の引退表明後、後継者を決める党12区支部の選考でも、現衆院議員の武部新氏、船橋利実氏（道1区）とともに主に斜網地区の党支部から推薦が挙がったが、結果的に武部新氏に決まった経緯もある。同区支部長の武部新氏は、高橋氏の意向について「経験、政治の実績は申し分ない。地方の実情も分かっていて、応募にふさわしい方」と述べた。

高橋氏の推薦を決めた支部長会議に出席した。

オーロラと音楽 星野さんに捧ぐ

星空コンサート

北網圏北見文化センターで上映中のプラネタリウム番組「オーロラストーリー」の制作を手がけた山梨県立科学館の高橋真理子主任学芸主事らによる「星野道夫に捧ぐ星空コンサート」が9日夜、同センターで開かれた。

2部構成のコンサートでは、写真家の星野道夫さんを魅了したアラスカの自然やオーロラの迫力ある映像がドームに投映され、オーロラストーリーの音楽を担当した作曲家の小林真人さんと打楽器奏者の山本晶子さんがシンセサイザーやパーカッションを演奏。人や動植物、そして宇宙のつながりを情感あふれる音楽で表現した。

星野さんの写真展とオーロラストーリーの上映は11日まで。詳細は同センター☎0157・23・6700へ。

迫力あるオーロラ映像に合わせて演奏を披露する小林さん

日、網走市のエコーセ

建築に携わった経験を基に発言。造の構造部になり、「る」として使わなくてのハイブリのぬくもり物はできる材適所での言した。

北見市の合支援セり」、雄森公園休憩市町の担生かした介もあり、出席者は

流氷研究の足跡一堂に

紋別 青田さんメモリアル展

【紋別】流氷研究の第一人者で道立オホー

す様子など、気さくでユーモラスな人柄をし

15回連載「かの歴史 氷は友」ネルで紹介。28日まで

ントスペー